

聞いたまま 録音3

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRT0380

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他	2
インストール方法とアンインストール方法	3～6
起動方法	7～8
パソコンの音声を録音する	9～12
音楽・音声ファイルを編集する	
編集する音楽を読み込む	13
読み込んだ音楽を切り取る	14～16
編集した音楽を保存する	
切り取った音楽を結合して保存する	17～21
切り取った音楽をそれぞれ保存する	22～24
その他の機能	
ファイルを変換する	25～27
お問い合わせ窓口	30～裏表紙

動作環境

■対応OS: Windows XP / Vista / 7 / 8 / 8.1 / 10

※Mac OSには対応していません。

※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。また、弊社サポートも対象外です。

※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。

※日本語版32bitOSのみの対応です。各種ServerOSには対応していません。Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 64bitでは、WOW64(32bit互換モード)で動作します。Windows 8 / 8.1 / 10では、デスクトップモードのみ対応です。Windows 10での動作確認はテクニカルプレビュー版で確認済みです。最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。管理者権限を持ったユーザーでお使いください。

■CPU: Intel プロセッサ 1GHz以上 (または同等の互換プロセッサ)

■メモリ: 2GB以上

■ディスプレイ: 1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境

※上記を満たしていない環境では正常にお使いいただけません。

■CD-ROM: 倍速以上

■ハードディスク: 1GB以上の空き容量(インストール時)

※これ以外にシステムドライブ上にデータ保存の為の空き容量が必要です。

※.Net Framework 2.0および.Net Framework 3.5をインストールする際の空き容量を含みます。

■その他: インターネット接続環境必須

録音した声ファイルを正常に再生できる環境

iTunes 11以上が正常に動作している環境

内部録音または外部録音可能な環境

※Windows対応のオーディオ・インターフェースまたはサウンド・カードが必須です。

.Net Framework 2.0 / .Net Framework 3.5が正常に動作している環境が必要となります。

■対応ファイル形式:

<聞いたまま録音3> 出力ファイル: MP3 / WAV

<音楽編集Lite> 読込ファイル: MP3 / WAV 出力ファイル: MP3 / WAV

<ファイル変換ツール> 読込ファイル: MP3 / WAV 出力ファイル: WAV

■ご注意:

※長時間の録音を行うと変換に時間がかかる場合があります。

※Windows Vista以降のOSではループバック録音にチェックが入った状態で使用してください。

※パソコンの環境により、音の録音品質は異なります。

パソコン上の音がそのまま録音されるので、動作音や周囲の音なども一緒に録音される場合があります。

※ループバック録音が正常にできない場合、内部録音機能がない場合は市販されているステレオケーブル等を用意し、

パソコンのマイクとイヤホンに接続して録音をお試しください。

※対応ファイルの再生に必要なコーデック、フィルター等が必要です。

お使いのパソコン上で正常に再生できる音声ファイルのみの対応となります。全てのファイルの入力、出力を保証するものではありません。

【転送について】

※「Android」に転送する前にAndroid搭載端末をマウントしてください。

マウントする方法についてはAndroid搭載端末のマニュアルをご確認ください。

※Android搭載端末へ転送する際はファイル転送モードにした状態で転送をしてください。

※パソコンとAndroid搭載端末の接続用ケーブルは同梱されていません。

※転送したファイルをAndroid搭載端末で再生するには、再生プレーヤーが保存形式に対応していないと再生できません。

【サポート】

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。

また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は

予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

※パソコン本体や各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについての

お問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

【その他】

※本ソフトを著作権者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。

改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。

※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。

※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。

また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。

※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。

また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

※著作権者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

その他

Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、.Net Frameworkは、

米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

Intelはアメリカ合衆国および他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。

Mac OS、iTunes、iPod、iPhoneは、米国および他国のApple Inc.の登録商標です。

AndroidはGoogle Inc.の商標または登録商標です。

その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、登録商標または商標です。

本製品は、株式会社アイアルティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『聞いたまま録音3』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

インストール時には、ハードディスクの空き容量が1GB以上必要（左記以外にデータ保存の為の空き容量が別途必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

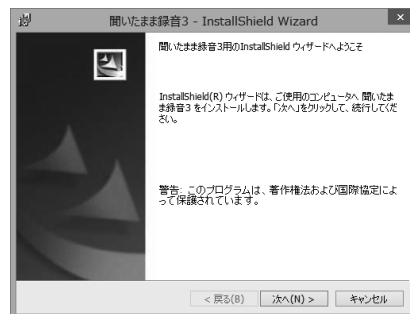
※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。右のような画面が表示されましたら、**次へ** ボタンをクリックしてください。

パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。その場合は、[コンピューター※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows XPの場合は[マイコンピュータ]、
Windows Vistaの場合は[コンピュータ]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。

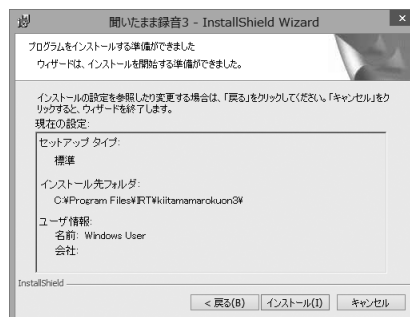


インストール方法とアンインストール方法

4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので **完了** ボタンをクリックしてください。

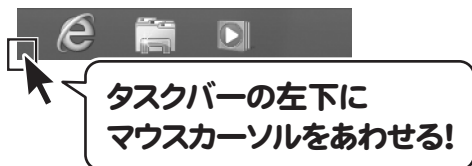


インストール方法とアンインストール方法

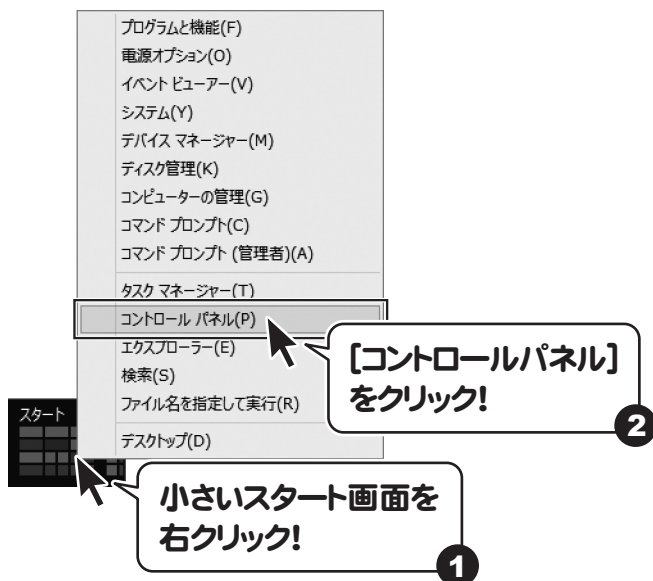
アンインストール方法

お使いのパソコンから『聞いたまま録音3』をアンインストール（削除）します。


本ソフトを完全に終了して、
タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。




小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で
一覧表示されるプログラムの中から「聞いたまま録音3」を選択して「アンインストール」を
クリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックするとアンインストールが
実行されます。

※Windows OSが7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

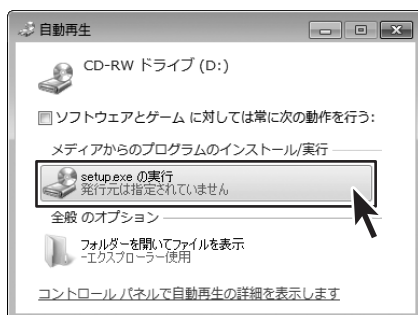
※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を
選択してアンインストールを行ってください。

インストール方法とアンインストール方法

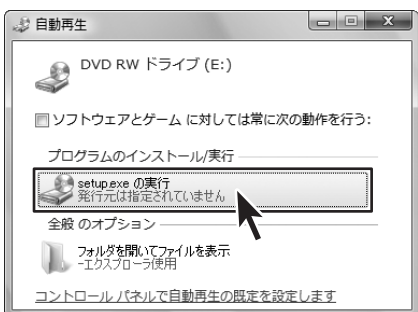
インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合
次の手順で作業を続けてください。



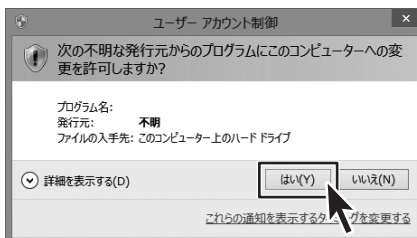
Windows 8、8.1で[自動再生]画面が
表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



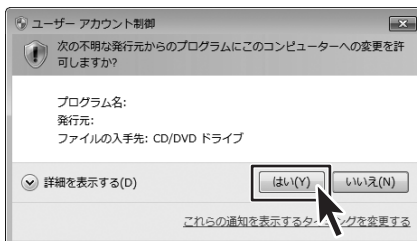
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



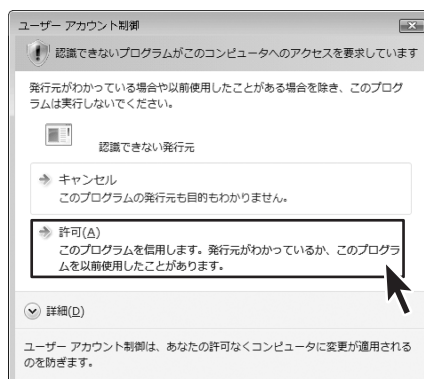
Windows Vistaで[自動再生]画面が
表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 8、8.1で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合
[許可]をクリックしてください。

起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ** (<http://irtnet.jp/>) をご確認ください、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

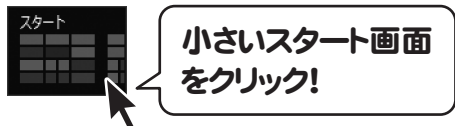
スタート画面 (Windows 8、8.1) からの起動




タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせます。



小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、 をクリックして「IRT」→「聞いたまま録音3」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

起動方法

スタートメニュー (Windows XP、Windows Vista、Windows 7) からの起動



デスクトップ左下の



ボタン (Windows Vistaの場合は  ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン) をクリックして

「すべてのプログラム」→「IRT」→「聞いたまま録音3」→「聞いたまま録音3」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「聞いたまま録音3」のショートカットアイコンが作成されます。



聞いたまま録音3
デスクトップショートカットアイコン



ファイル変換ツール
デスクトップショートカットアイコン

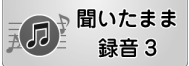


聞いたまま録音3_PDFマニュアル
デスクトップショートカットアイコン

パソコンの音声を録音する

1 聞いたまま録音3画面を表示します

聞いたまま録音3を起動しますと、ランチャー画面が表示されますので

 ボタンをクリックして、聞いたまま録音3画面を表示します。

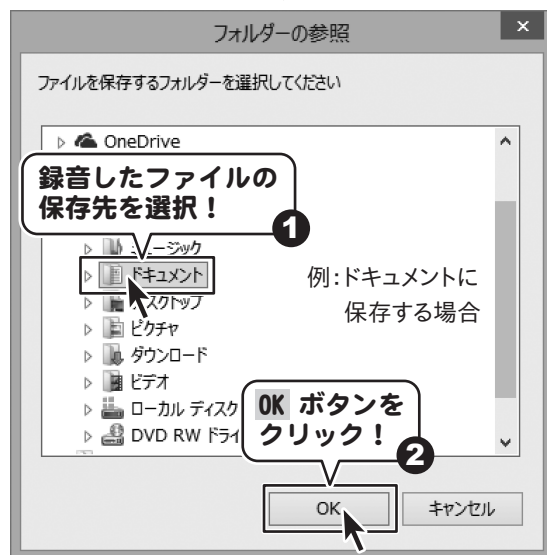


2 ファイルの保存先を設定します

ファイル保存フォルダーでは、録音したファイルの保存先を設定することができます。

変更 ボタンをクリックして、フォルダーの参照画面を表示します。

録音したファイルの保存先を選択して、**OK** ボタンをクリックします。



パソコンの音声を録音する

3 録音に使用するオーディオデバイスを選択します

オーディオ設定では録音する音声の入力方法を選択することができます。

オーディオ設定は、
「デバイスを選択して録音する」
「ループバックを使用して録音する」のいずれかの
○をクリックして選択します。
(Windows XPではループバックを使用することが
できません。)

デバイスを選択して録音する場合は、
▼をクリックして、デバイス、入力元を設定します。
(パソコン環境によって、内容は異なります。)



4 録音したファイルの保存形式を選択します

保存形式では、録音した音声ファイルの保存形式を
MP3 / WAV のいずれかの○をクリックして
選択することができます。



例:MP3で保存する場合

パソコンの音声を録音する

5 録音時間を設定します

録音時間は、「録音開始から録音時間まで録音する」「録音開始から録音終了ボタンを押すまで録音する」「録音開始時刻から終了時刻まで録音する」のいずれかの○をクリックして選択します。

録音時間や開始時刻、終了時刻を設定する場合は、▲▼をクリックして設定します。

録音時間を設定！

録音時間

☒ 録音開始から録音時間まで録音する (経過時間 00:00:00)

録音時間 30 分 0 秒

☐ 録音開始から録音終了ボタンを押すまで録音する

☐ 録音開始時刻から終了時刻まで録音する

開始時刻 終了時刻

14:27:00 ~ 15:27:00

6 録音したい音声を再生して、録音を開始します

録音の設定ができましたら、録音したい音声（例：ネットラジオなど）を再生し、

録音開始



ボタンをクリックしますと、

録音が始まります。

録音したファイルをiTunesに登録したい場合は、

録音 + iTunes 転送

ボタンをクリックします。

録音したファイルをAndroid端末に転送したい場合は、Android端末をパソコンに接続して、

録音 + Android 転送

ボタンをクリックします。

聞いたまま録音3

録音開始 録音 + iTunes 転送 録音終了

録音 + Android 転送

録音開始 ボタンをクリック！

入力元 マスター音量

☒ ループバックを使用して録音する (Vista以降使用可能)

保存形式

☒ MP3 ☐ WAV

録音時間

☒ 録音開始から録音時間まで録音する (経過時間 00:00:00)

録音時間 30 分 0 秒

☐ 録音開始から録音終了ボタンを押すまで録音する

☐ 録音開始時刻から終了時刻まで録音する

開始時刻 終了時刻

14:27:00 ~ 15:27:00

パソコンの音声を録音する

7 録音を終了します

11ページで録音時間や録音時刻を設定している場合は設定した時間が過ぎると、自動的に録音が終了します。

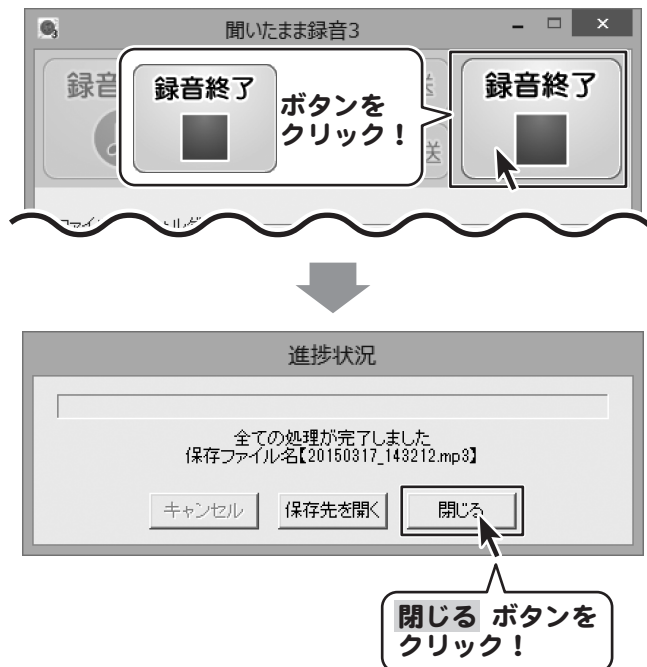
録音時間を設定していない場合や、途中で録音をやめたい場合は

録音終了 ボタンをクリックすると
録音を終了することができます。

録音を終了すると、データの変換処理の進捗状況が表示されます。

変換処理が完了したら、**閉じる** ボタンをクリックすると聞いたまま録音3画面に戻ります。

保存先を開く ボタンをクリックすると録音された音声ファイルを確認できます。




音楽・音声ファイルを編集する

編集する音楽を読み込む


1 音楽編集Lite画面を表示します

聞いたまま録音3を起動しますと、ランチャー画面が表示されますので

 **音楽編集 Lite** ボタンをクリックして、音楽編集Lite画面を表示します。



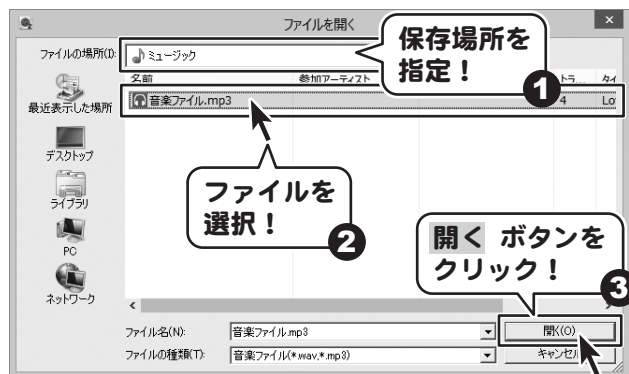
2 編集する音楽を変換元音楽リストに追加します

 **リストに追加する** ボタンをクリックして、ファイルを開く画面を表示します。

ファイルを開く画面が表示されましたら、編集する音楽ファイルの保存場所を指定し、編集する音楽ファイルを選択して、**開く** ボタンをクリックします。

追加できる音楽ファイルの種類は、**MP3、WAV** 形式のファイルです。

同様の手順を繰り返して、複数の音楽ファイルを読み込むことができます。



例:MP3のファイルを読み込む場合

音楽・音声ファイルを編集する

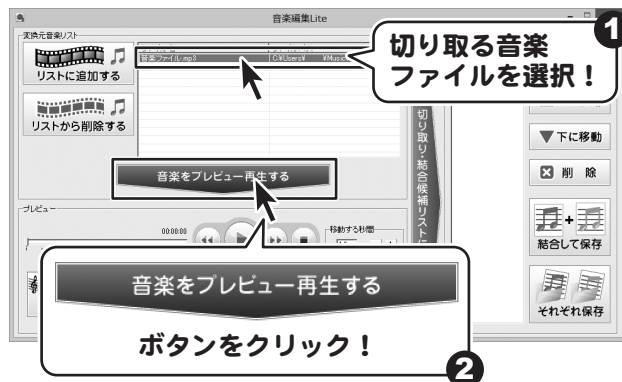
読み込んだ音楽を切り取る

1 切り取る音楽をプレビューに読み込みます

切り取る音楽ファイルを[変換元音楽リスト]に追加しましたら、プレビューに読み込む音楽ファイルを選択して、

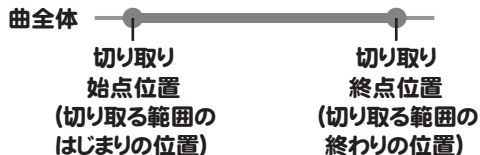
音楽をプレビュー再生する

ボタンをクリックすると、プレビューに読み込まれ、再生がはじまります。



2 切り取る範囲の始点を設定します

音楽がプレビューに読み込まれましたら、つまみをドラッグ、位置を調整して、切り取り始点位置を設定します。

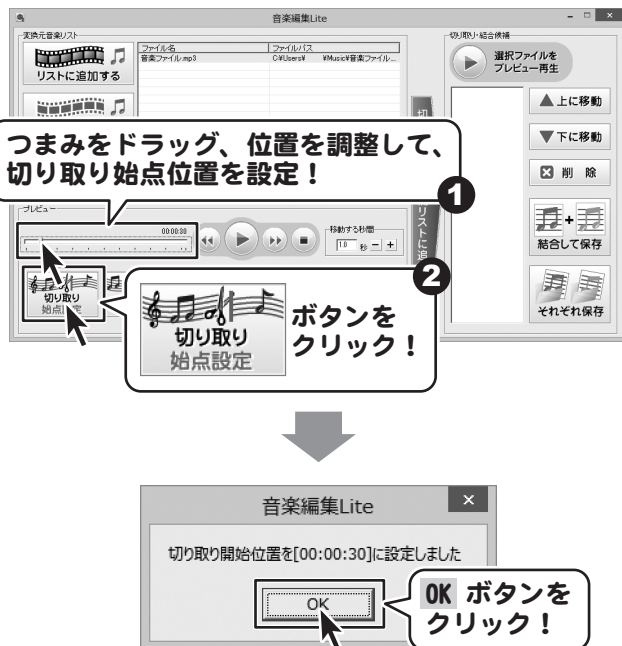


切り取り始点位置を設定しましたら、



ボタンをクリックします。

切り取り始点位置が設定されると、確認画面が表示されますので、OK ボタンをクリックします。



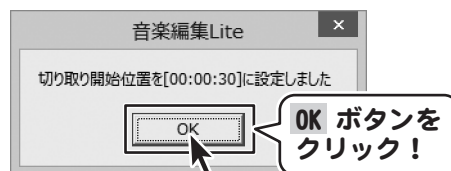
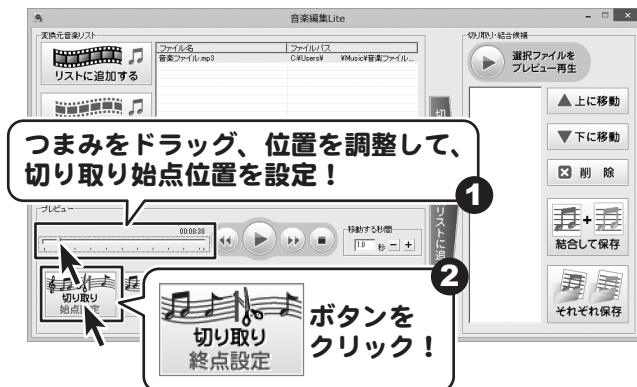
音楽・音声ファイルを編集する

3 切り取る範囲の終点を設定します

切り取り始点が設定できましたら、つまみをドラッグ、位置を調整して、切り取り終点位置を設定します。

切り取り終点位置を設定しましたら、
 **切り取り 終点設定** ボタンをクリックします。

切り取り終点位置が設定されると、
確認画面が表示されますので、
OK ボタンをクリックします。



切り取り範囲が設定されました

音楽・音声ファイルを編集する

4 切り取る範囲を設定した音楽を切り取り・結合候補リストに追加します

切り取り始点、終点位置の設定が完了したら、[切り取り・結合候補リストに追加する]ボタンをクリックして、切り取り・結合候補リストに切り取り始点、終点位置を設定した音楽を追加します。

同様の手順を繰り返して、複数の音楽から音楽を切り取ることができます。



**[切り取り・結合候補リストに追加する]
ボタンをクリック！**



**切り取り・結合候補リストに
切り取る範囲の切り取り始点、終点位置を
設定した音楽が追加されました**

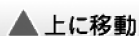
編集した音楽を保存する

切り取った音楽を結合して保存する

1 切り取った音楽の順番を変えます

すべての切り取り始点、終点位置の設定が終わり、(14~16ページの操作後)ファイルが複数ある場合は、音楽は上から順番に結合されますので、必要に応じて順番を変更します。

下にある音楽を上に移動させたい場合は、切り取り・結合候補リストの順番を変更したい音楽・動画ファイルを選択し、



上に移動 ボタンをクリックします。

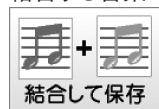


ファイルの順番が変更されました

編集した音楽を保存する

2 切り取った音楽を結合して保存します

結合する音楽の順番の設定が終わりましたら、



ボタンをクリックします。

出力設定画面が表示されますので、
各項目を設定します。



出力設定

ファイル名(結合して保存)
新しい音楽

保存先
C:\Users\% 音乐\ 参照

音楽ボリ... 設定

①ファイル名を入力します

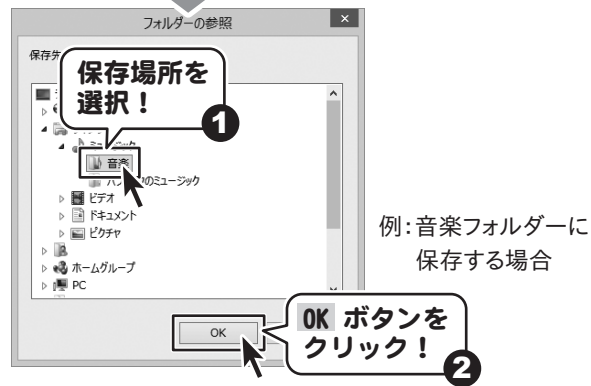
ファイル名(結合して保存)
新しい音楽

ファイル名を入力!

②結合したファイルの保存場所を設定します

保存先
C:\Users\% 音乐\ 参照

参照 ボタンをクリック!



編集した音楽を保存する

出力設定

ファイル名(結合して保存)

保存先 参照

音楽ボリューム設定

小
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
 大

フェードイン・アウト設定 — ☒ 結合ファイルに設定 — ☐ 切り取りファイルごとに設定 —

☒ フェードインを使用する ☐ フェードアウトを使用する

③音楽ボリュームを設定します

音楽ボリューム設定

小 中 大

つまみをドラッグして、
ボリュームを設定！

④フェードイン・フェードアウトの設定をします

**フェードイン・アウトを
設定するファイルを選択！**

フェードイン・アウト設定 ☒ 結合ファイルに設定 ☐ 切り取りファイルごとに設定

☒ フェードインを使用する ☐ フェードアウトを使用する

**□をクリックして、
使用する効果をチェック！**

例：結合したファイルにフェードインを使用する場合

編集した音楽を保存する

出力設定

ファイル名(結合して保存)

新しい音楽

保存先

C:\Users\¥¥\Music¥¥

参照

音楽ボリューム設定

小 中 大

フェードイン・アウト設定

☒ 結合ファイルに設定

☐ 切り取りファイルごとに設定

☒ フェードインを使用する

☐ フェードアウトを使用する

音楽ファイル形式

☒ MP3

☐ WAV

音楽ファイル設定

ビットレート(kbps)

256

サンプリングレート(Hz)

48000(1/16コンボイナ)

⑤音楽ファイルの形式を選択します

音楽ファイル形式

☒ MP3

☐ WAV

音楽ファイル形式を選択！

⑥サンプリングレートを設定します

ビットレート(kbps)

256

128

192

256

320

サンプリングレート(Hz)

48000(1/16コンボイナ)

▼をクリックして、
[ビットレート]、
[サンプリングレート]を設定！

編集した音楽を保存する

すべての設定が終わりましたら、
変換開始 ボタンをクリックします。

状況画面が表示され、音楽の変換がはじまります。

音楽の作成が終了しますと、
[処理が完了しました]というコメントが表示されます。

保存先を開く ボタンをクリックすると、指定した
保存先フォルダーの内容が表示されます。
閉じる ボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。

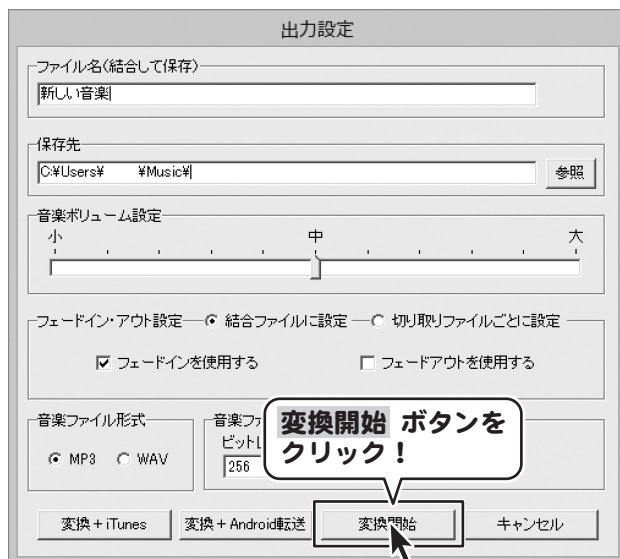


変換後、自動的に 転送する

変換+iTunes ボタンをクリックすると、変換後、
自動的にiTunesに登録することが、
変換+Android転送 ボタンをクリックすると、
接続中のAndroid端末に転送することができます。
※Android端末をパソコンに接続する方法は、
Android端末の説明書をご覧ください。



変換+転送 ボタンを
クリック！



編集した音楽を保存する

切り取った音楽をそれぞれ保存する

すべての切り取り始点、終点位置の設定が
終わりましたら、(14~16ページの操作後)

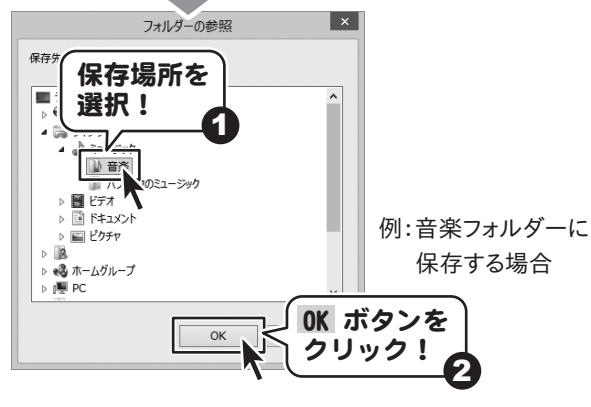


ボタンをクリックします。

出力設定画面が表示されますので、
各項目を設定します。



① 結合したファイルの保存場所を設定します



編集した音楽を保存する

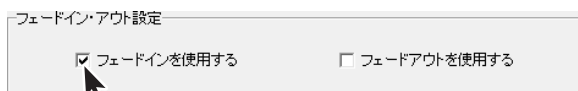


②音楽ボリュームを設定します



つまみをドラッグして、
ボリュームを設定！

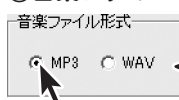
③フェードイン・フェードアウトの設定をします



□をクリックして、
使用する効果をチェック！

例：フェードインを使用する場合

④音楽ファイルの形式を選択します



音楽ファイル形式を
選択！

⑤サンプリングレートを設定します



▼をクリックして、
[ビットレート]、
[サンプリングレート]を設定！

編集した音楽を保存する

すべての設定が終わりましたら、**変換開始** ボタンをクリックします。

状況画面が表示され、音楽の変換がはじまります。

音楽の作成が終了しますと、
[処理が完了しました]というコメントが表示されます。

保存先を開く ボタンをクリックすると、指定した保存先フォルダーの内容が表示されます。

閉じる ボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。

出力設定

ファイル名(結合して保存)

保存先

C:\Users\¥ ¥\Music¥

参照

音楽ボリューム設定

小

中

大

フェードイン・アウト設定

☒ フェードインを使用する

☐ フェードアウトを使用する

音楽ファイル形式

☒ MP3 ☐ WAV

音楽フォーマット

ビットレート

256

変換開始 ボタンをクリック！

変換 + iTunes

変換 + Android 転送

変換開始

キャンセル




その他の機能

ファイルを変換する

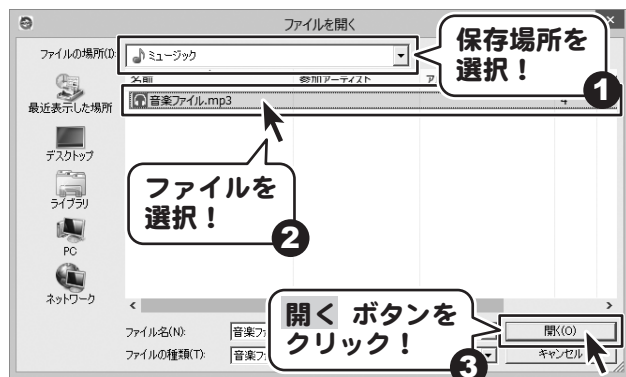
ファイル変換ツールを使用して、音楽ファイルを音楽編集Liteで読み込める形式に変換します。

1 変換する音楽ファイルを選択します

 **ファイル読み込** ボタンをクリックして、ファイルを開く画面を表示します。

変換するファイルの保存場所を指定し、変換するファイルを選択して、**開く** ボタンをクリックします。

追加できるファイルの種類は、**MP3、WAV** 形式のファイルです。



選択したファイルが
変換リストに追加されました

その他の機能

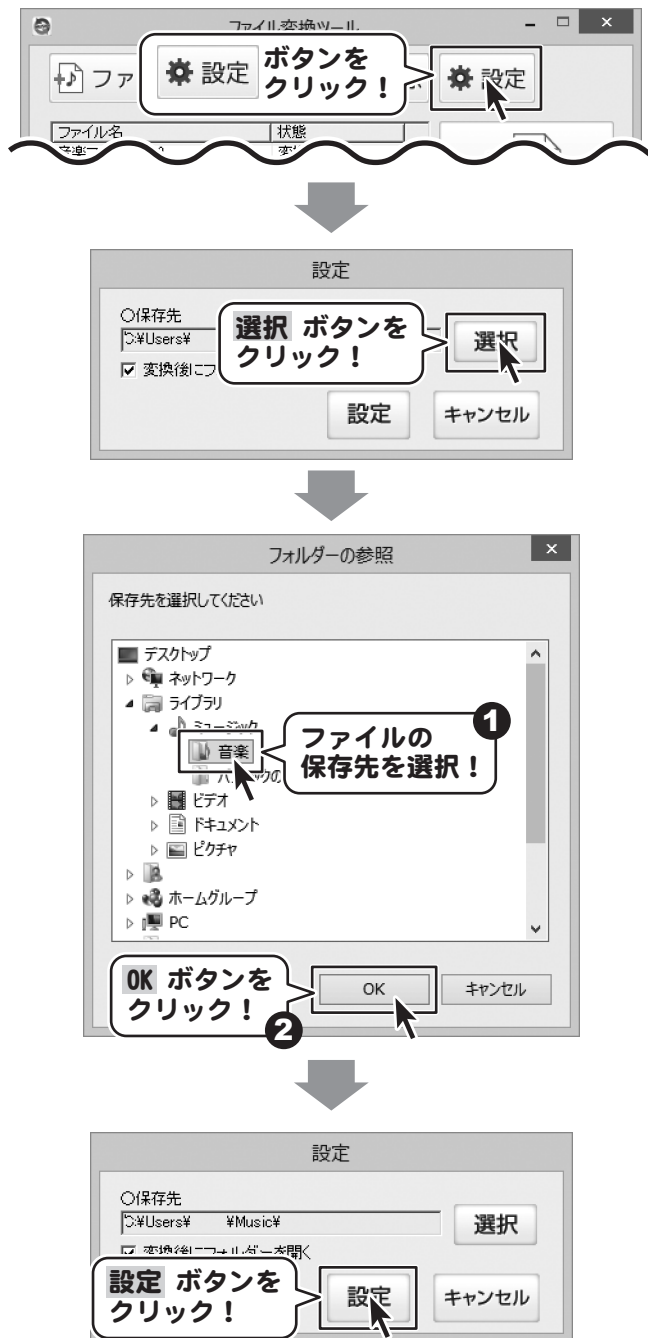
2 変換したファイルの保存場所を設定します

設定 ボタンをクリックして、設定画面を表示します。

設定画面が表示されましたら、**選択** ボタンをクリックして、フォルダーの参照画面を表示します。

変換したファイルの保存場所を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

保存場所が設定できましたら、**設定** ボタンをクリックして、メイン画面に戻ります。



その他の機能

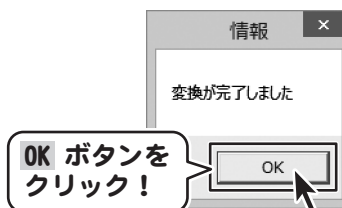
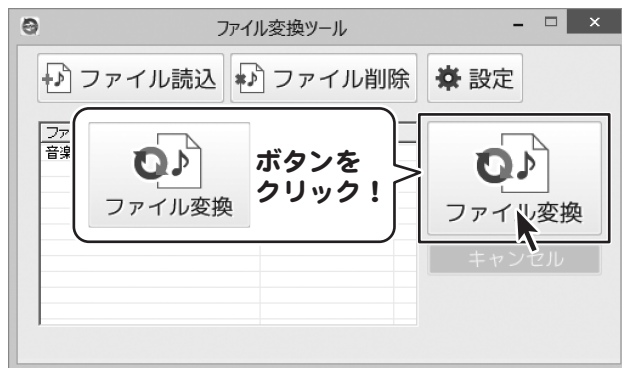
3 音楽ファイルを変換します



ファイル変換 ボタンをクリックして、
ファイルの変換を開始します。

変換が完了しますと、確認画面が表示されますので、
OK ボタンをクリックして、画面を閉じます。

保存できる音楽ファイルの種類は、**WAV** 形式の
ファイルです。



memo

memo

お問い合わせ窓口

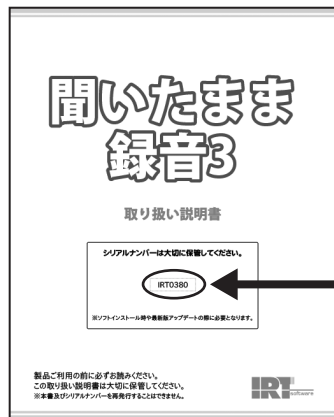
本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「聞いたまま録音3」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。



**シリアルナンバーシール
貼付場所**

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8.1

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、
弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



株式会社アイアールティー

聞いたまま録音3

画面・各部の説明

よくあるお問い合わせ

※シリアルナンバーは、同梱されている
取り扱い説明書の表紙に記載されています。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。

※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

画面・各部の説明

ランチャー画面	02
聞いたまま録音3 メイン画面	03～04
音楽編集Lite メイン画面	05～07
出力設定画面（結合して保存）	08～09
出力設定画面（それぞれ保存）	10～11
ファイル変換ツール メイン画面	12
ファイル変換ツール 設定画面	13

よくあるお問い合わせ	14～22
------------	-------

お問い合わせ窓口	23～24
----------	-------

画面・各部の説明

ランチャー画面

「聞いたまま録音3」を起動すると、下のような画面が表示されます。



「聞いたまま録音3」の画面を表示します。



「音楽編集 Lite」の画面を表示します。



「聞いたまま録音3」を終了します。

画面・各部の説明

聞いたまま録音3 メイン画面

ランチャー画面で



ボタンをクリックすると

下のような画面が表示されます。



○操作ボタン

録音開始



現在の録音設定の設定で録音を開始します。

録音終了



録音を終了します。

録音 + iTunes 転送

現在の録音設定の設定で録音を開始します。
録音を終了した後、iTunesへと転送されます。

録音 + Android 転送

現在の録音設定の設定で録音を開始します。
録音を終了した後、接続されているAndroid端末へと転送されます。

※MTP転送対応機種のみ可能です。
詳しくは端末の取扱説明書をご覧ください。

画面・各部の説明

○録音設定

ファイル保存フォルダー
C:\Users\¥Documents¥KitamamaRokuon3¥ 変更

オーディオ設定
☒ デバイスを選択して録音する
デバイス名: マイク() 入力元: マスター音量
☐ ループバックを使用して録音する(Vista以降使用可能)

保存形式
☒ MP3 ☐ WAV

録音時間
☒ 録音開始から録音時間まで録音する (経過時間 00:00:00)
録音時間: 0 分 0 秒
☐ 録音開始から録音終了ボタンを押すまで録音する
☐ 録音開始時刻から終了時刻まで録音する
開始時刻: 12:09:00 終了時刻: 12:09:00

ファイル保存フォルダー

録音した音楽ファイルの保存先を表示します。

変更 ボタンをクリックすると保存先を変更することができます。

オーディオ設定

デバイスを選択して録音する

選択されている場合、デバイス名と入力元を設定することができます。

設定されたデバイスで録音することができます。

選択できる項目はパソコンにより異なります。

ループバックを使用して録音する

チェックが入っている場合、ループバックを使用して録音します。

WindowsXPでは使用できません。

保存形式

音楽ファイルの保存形式をMP3 / WAVから選択することができます。

録音時間

録音開始から録音時間まで録音する

録音する時間を設定します。

録音開始 ボタンをクリックしてから設定された時間が経過すると自動的に録音が終了します。

録音開始から録音終了ボタンを押すまで録音する

録音開始 ボタンをクリックしてから

録音終了 ボタンをクリックするまで録音が行われます。

録音開始時刻から終了時刻まで録音する

設定した開始時刻になると録音を開始し、設定した終了時刻になると録音が終了します。

画面・各部の説明

音楽編集Lite メイン画面

ランチャー画面で



ボタンをクリックすると

下のような画面が表示されます。



切り取り・結合
候補リスト

○変換元動画・音楽リスト



切り取り、結合を行う音楽ファイルを変換元音楽リストに追加します。



変換元音楽リストで選択した音楽ファイルをリストから削除します。

変換元音楽リスト

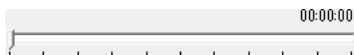
追加した切り取り、結合を行う音楽ファイルが一覧で表示されます。

音楽をプレビュー再生する

変換元音楽リストで選択した音楽ファイルをプレビューに読み込み、再生します。

画面・各部の説明

○プレビュー



プレビューで再生されている音楽の時間を表示します。つまみをドラッグして、音楽の切り取り位置を指定します。



プレビューに読み込んだ音楽を再生します。



プレビューに読み込んだ音楽の再生を停止します。



つまみの位置を切り取り始点位置として設定します。



切り取り始点位置につまみを移動します。



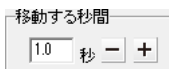
切り取り終点位置につまみを移動します。



プレビューに読み込んだ音楽を戻します。
1回押すごとに[移動する秒間]で指定された時間の分戻ります。



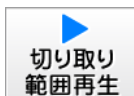
プレビューに読み込んだ音楽を進めます。
1回押すごとに[移動する秒間]で指定された時間の分進みます。



－、＋をクリックして、◀▶ をクリックした時に
プレビューの音楽が移動する時間を設定します。



つまみの位置を切り取り終点位置として設定します。



音楽の切り取り設定した位置を再生します。



終点位置の3秒前から再生します。

画面・各部の説明

○切り取り・結合候補



切り取り・結合候補リストで選択した音楽をプレビューで再生します。



音楽ファイル.mp3
[00:21:14-00:34:28]

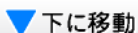
切り取り・結合候補リスト

切り取り・結合候補リストに追加された切り取りの開始、終了位置を設定した音楽を表示します。



上に移動

切り取り・結合候補リストで選択した音楽の位置を上に移動し、並び順を変更することができます。



下に移動

切り取り・結合候補リストで選択した音楽の位置を下に移動し、並び順を変更することができます。



削除

切り取り・結合候補リストで選択した音楽をリストから削除します。



結合して保存

切り取り・結合候補リストに追加した音楽を切り取り・結合候補リストに表示されている順番で結合して保存します。



それぞれ保存

切り取り・結合候補リストに追加した音楽をそれぞれ別々に保存します。

画面・各部の説明

出力設定画面 (結合して保存)



ボタンをクリックすると、下のような画面が表示されます。

ファイル名 (結合して保存)

結合して保存するファイルの名前を入力します。

保存先

参照 ボタンをクリックして、結合して保存するファイルの保存先を設定します。

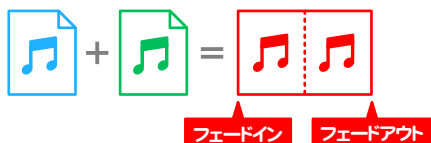
音楽ボリューム設定

つまみの位置をドラッグして調整して、保存する音楽・音声の音量を設定します。
最初は1目盛りずつ調整されることをお勧めします。

フェードイン・アウト設定

結合ファイルに設定

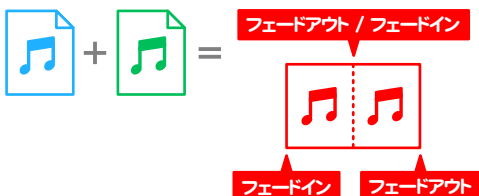
○をクリックして選択すると、結合したファイルにフェードイン・アウトの効果を適用します。



フェードイン・アウト設定

切り取りファイルごとに設定

○をクリックして選択すると、結合したファイルそれぞれにフェードイン・アウトの効果を適用します。



画面・各部の説明

フェードイン・アウト設定

フェードインを使用する

チェックを入れると、次第に音が大きくなっていく効果を結合した音楽・音声につけます。

音楽ファイル形式

○をクリックして、結合して保存するファイルの形式を選択します。

サンプリングレート

▼をクリックして、サンプリングレートを設定します。

音楽ファイル作成時、サンプリングレートの値を低く設定した場合と高く設定した場合では出力(保存)されるファイルのサイズや音質が異なります。

高い数値で設定したファイルは、高音質・大容量

低い数値で設定したファイルは、低音質・低容量

※音質につきましては変換後の内容であり、
変換元のデータより音質が向上することはありません。

変換後+iTunes

チェックを入れると、結合したファイルをiTunesへ登録します。

変換開始

設定した内容で音楽・音声の変換を開始します。

フェードイン・アウト設定

フェードアウトを使用する

チェックを入れると、次第に音が小さくなっていく効果を結合した音楽・音声につけます。

ビットレート

▼をクリックして、ビットレートを設定します。

音楽ファイル作成時、ビットレートの値を低く設定した場合と高く設定した場合では出力(保存)されるファイルのサイズや音質が異なります。

高い数値で設定したファイルは、高音質・大容量

低い数値で設定したファイルは、低音質・低容量

※音質につきましては変換後の内容であり、
変換元のデータより音質が向上することはありません。

変換後に+Androidへ登録する

チェックを入れると、結合したファイルをAndroidへ登録します。

※あらかじめ、Android端末をパソコンに
接続・認識しておく必要があります。

キャンセル

音楽・音声の変換を行わずに、出力設定画面を閉じます。

画面・各部の説明

出力設定画面（それぞれ保存）



ボタンをクリックすると、下のような画面が表示されます。

保存先

参照 ボタンをクリックして、結合して保存するファイルの保存先を設定します。

フェードイン・アウト設定

フェードインを使用する

チェックを入れると、次第に音が大きくなる効果を結合した音楽・音声につけます。

音楽ファイル形式

○をクリックして、結合して保存するファイルの形式を選択します。

音楽ボリューム設定

つまみの位置をドラッグして調整して、保存する音楽・音声の音量を設定します。
最初は1目盛りずつ調整されることをお勧めします。

フェードイン・アウト設定

フェードアウトを使用する

チェックを入れると、次第に音が小さくなる効果を結合した音楽・音声につけます。

画面・各部の説明

ビットレート

▼をクリックして、ビットレートを設定します。

音楽ファイル作成時、ビットレートの値を低く設定した場合と高く設定した場合では出力(保存)されるファイルのサイズや音質が異なります。

高い数値で設定したファイルは、高音質・大容量
低い数値で設定したファイルは、低音質・低容量

※音質につきましては変換後の内容であり、
変換元のデータより音質が向上することはありません。

変換後+iTunes

チェックを入れると、結合したファイルをiTunesへ登録します。

変換開始

設定した内容で音楽・音声の変換を開始します。

サンプリングレート

▼をクリックして、サンプリングレートを設定します。

音楽ファイル作成時、サンプリングレートの値を低く設定した場合と高く設定した場合では出力(保存)されるファイルのサイズや音質が異なります。

高い数値で設定したファイルは、高音質・大容量
低い数値で設定したファイルは、低音質・低容量

※音質につきましては変換後の内容であり、
変換元のデータより音質が向上することはありません。

変換後に+Androidへ登録する

チェックを入れると、結合したファイルをAndroidへ登録します。

※あらかじめ、Android端末をパソコンに
接続・認識しておく必要があります。

キャンセル

音楽・音声の変換を行わずに、出力設定画面を閉じます。

画面・各部の説明

ファイル変換ツール メイン画面

「ファイル変換ツール」を起動すると、下のような画面が表示されます。



ファイル読込

パソコンに保存されているMP3、WAV形式の音楽ファイルからWAV形式に変換するファイルを選択します。

ファイル削除

変換リストに追加した音楽ファイルを変換リストから外します。

設定

変換の設定を行います。

ファイル変換


変換リストに読み込まれた音楽ファイルをWAVに変換します。

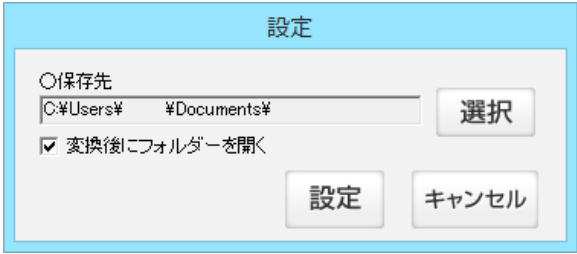
キャンセル

音楽ファイルのWAVへの変換を中止します。

画面・各部の説明

ファイル変換ツール 設定画面

メイン画面で  ボタンをクリックすると
下のような画面が表示されます。



設定画面のスクリーンショット。タイトルは「設定」。内容は「○保存先」の下に「C:\Users\¥ Documents\¥」と表示されたテキストボックスがあり、その右には「選択」ボタンがある。また、「☑ 変換後にフォルダーを開く」のチェックボックスがオンになっている。画面下部には「設定」と「キャンセル」の2つのボタンがある。

○保存先

現在設定されている保存先が表示されます。

選択

変換したファイルの保存先を選択します。

変換後にフォルダーを開く

チェックを入れると、音楽ファイルの変換終了後に
設定された保存先を開きます。

設定

現在の設定を保存してメイン画面に戻ります。

キャンセル

設定を保存しないでメイン画面に戻ります。

よくあるお問い合わせ

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとする
「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista/
7/8/8.1)「インストールプログラムにはディレクトリ〜にアクセスする権限がありません。
インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム 管理者に
お問い合わせください。」(XP)と表示されてインストールができません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OSごとに次の手順で行ってください。

※完全アンインストールすると、本ソフトのすべてのデータが削除されます。

【Windows XPの場合】

1. 「アンインストール方法（冊子取扱説明書5ページ）」より、アンインストール作業を行います。
2. マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data (※1)
→IRT→KiitamamaRokuon3フォルダーを削除します。

【Windows Vista、7の場合】

1. 「アンインストール方法（冊子取扱説明書5ページ）」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピューター (※2) →Cドライブ→Program Data (※1) →IRT
→KiitamamaRokuon3フォルダーを削除します。

【Windows 8、8.1の場合】

1. 「アンインストール方法（冊子取扱説明書5ページ）」より、アンインストール作業を行います。
2. スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す
→Cドライブ→Program Data (※1) →IRT→KiitamamaRokuon3フォルダーを削除します。

※1 初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

※2 Windows Vistaの場合は「コンピュータ」

よくあるお問い合わせ

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

隠しフォルダーの表示方法

Windows XPの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows Vistaの場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows 7の場合

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Windows 8の場合

設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダオプション]→[表示]タブ→

詳細設定:[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

Q：ソフトの起動ができません

A：以下の項目をご確認ください。

○インストールは完了しているか。

○管理者権限でログインしているか。

○外付けの機器（ハードディスクやUSBメモリ等）にソフトをインストールしている場合、それらの機器がパソコンに接続され、パソコン上で認識されているか。）

聞いたまま録音3について

Q：パソコン上で再生されている音声だったら何でも録音できますか？

A：パソコンから正常に再生されていることが確認できている音声であれば録音できます。

ただし、パソコンのサウンド設定などが正しく設定されていない場合や、

通話アプリケーションのようにマイクとヘッドホン（スピーカー）を同時に使う類のものは、正常に録音ができないこともあります。

Q：録音したファイルの再生はできたけど、音が聞こえない(無音)状態になっている

A：「デバイスを選択して録音する」での録音の場合、デバイス名や入力元の選択によっては、正常に録音ができないこともあります。

今一度オーディオ設定の内容をご確認の上、様々な組み合わせ設定(選択)でお試してください。

Q：録音したファイルの音質が悪い

A：パソコンの環境により、音の録音品質は異なります。

また、パソコン上の音そのまま録音されるので、動作音なども一緒に録音される場合があります。

Q：作成したファイルがパソコン上で再生できません

A：本ソフトで作成した音声ファイルをパソコンで再生するには、音声ファイル(WAV / MP3形式)の再生に対応した再生プレーヤーが別途必要となります。

Q：対応している音声ファイルの種類は？

A：「WAV」「MP3」の入出力に対応しております。

よくあるお問い合わせ

Q：長い時間の音声も録音はできますか？

A：特に時間制限は設けておりませんので録音できます。
※長時間の録音を行うと変換に時間がかかる場合があります。
※お使いのパソコンによって録音する時間は異なります。

Q：マイクで録音すると音がエコーのようになる。

A：音の設定が正しく設定されていない可能性があります。(XPの場合のみ)

以下の順番で確認してください。

1. コントロールパネルから「サウンド、音声、およびオーディオデバイス」を選択
2. 「サウンドとオーディオデバイス」を選択
3. 「サウンドとオーディオデバイス」のプロパティ画面の音声タブから「音声録音」の音量ボタンをクリック
4. 「録音コントロール」画面からステレオミキサーの音量を一番下へ下げます。
もしくはミュート（選択）のチェックボックスにチェックを入れてください。

※ステレオミキサーが表示されていない場合、「録音コントロール画面」の
オプション→プロパティから表示されるコントロールの設定を確認してください。

Q：マイクで録音したいが音が認識されない

A：音の設定およびマイクの設定が正しく認識されていない可能性があります。以下の順番で確認してください。

Windows XPの場合

1. コントロールパネルから「サウンド、音声、およびオーディオデバイス」を選択
2. 「サウンドとオーディオデバイス」を選択
3. 「サウンドとオーディオデバイス」のプロパティ画面の音声タブから「音声録音」の音量ボタンをクリック
4. 「録音コントロール」画面からステレオミキサーのチェックボックスにチェックを入れてください。
5. 聞いたまま録音のメイン画面から録音画面を開き入力の実行モニタリングのチェックボックスにチェックを入れてください。

Windows Vistaの場合

1. コントロールパネルから「ハードウェアとサウンド」を選択
2. サウンドの「オーディオ デバイスの管理」を選択
3. サウンド画面の録音タブから録音デバイスにマイクデバイスがインストールされているか確認してください。
4. プロパティをクリックし、デバイスの使用状況でデバイスが有効になっているか確認してください。

Windows 7、8、8.1の場合

1. コントロールパネルから「ハードウェアとサウンド」を選択
2. サウンドの「オーディオ デバイスの管理」を選択
3. サウンド画面の録音タブから録音デバイスにマイクデバイスがインストールされているか確認してください。
4. プロパティをクリックし、デバイスの使用状況でデバイスが有効になっているか確認してください。

よくあるお問い合わせ

音楽編集Liteについて

Q：音楽編集Liteで読み込めないファイルがある。

A：読み込み可能な形式でもファイルによっては読み込めない場合があります。
付属のファイル変換ツールで再変換することで読み込めるようになる場合がありますので、
お試しください。

Q：保存(出力)にはどのくらいの時間がかかるの？

A：切り取り、結合を行うファイルの数、時間やパソコンの性能によってそれぞれ異なります。

Q：作成したファイルがパソコン上で再生できません

A：本ソフトで作成した音楽ファイルをパソコンで再生するには、
音楽ファイルに対応した再生プレーヤーが別途必要となります。

Q：対応しているファイル形式は？

A：「WAV」「MP3」の入出力に対応しております。

Q：音楽を切り取り、結合できるファイル数に制限はありますか？

A：本ソフトには切り取り、結合できるファイル数に制限はありません。

Q：音楽と音楽の間に、空白(無音)部分を数秒挿入することはできないの？

1曲目と2曲目の間を10秒程空けたい。

A：本ソフトには無音部分を作成する機能はございません。

Q：音楽をカットして保存したのに、オリジナル(カットする前の)音楽より ファイルサイズ(データサイズ)が大きくなる

A：オリジナルの音楽ファイルと本ソフトで作成されるファイルでは、圧縮形式や変換方法等が
異なるため、ファイル(データ)によっては、オリジナルよりファイルサイズ(データサイズ)が
大きくなる場合もございます。

Q：最初の頃は音楽をカットしたり、繋げることができたのに、最近はエラーが出たりする

A：ハードディスクの空き容量などをご確認ください。また作業時に色々なアプリケーションソフトを
起動しているとメモリの使用量が増加しパソコンへも負担がかかりますので、
使用していないアプリケーションソフトを終了してから本ソフトをご利用ください。

Q：ICレコーダーで録音した音声ファイルを読み込みたい

A：音声が本ソフトに対応したファイル形式であるかご確認ください。
また、ICレコーダーのデータは一度パソコン上にコピー(複製)してからそのコピーしたデータにて
ご利用ください。
※ICレコーダー内のどこにファイルが保存されているかなどは、ICレコーダーの説明書等にて
ご確認をお願いいたします。

よくあるお問い合わせ

Q：iTunesの音楽データを使いたい。

A：本ソフトは音楽ファイル(データ)を読み込むソフトになります。
iTunesの画面上から音楽ファイル(データ)を直接本ソフトに読み込むことはできません。
iTunesに上の音楽ファイルをデスクトップなどへ保存後、本ソフトに読み込みしてください。

Q：Android端末に転送されていないようです。

A：お使いのAndroid端末がパソコン上でリムーバブルディスク等として認識されている可能性があります。
その場合は冊子説明書18ページの方法にて保存場所に
リムーバブルディスク(Android端末)を指定し、直接保存していただくか、
保存したファイルを適切な方法でAndroid端末へ転送してください。

ファイル変換ツールについて

Q：変換に失敗する。

A：音楽ファイルが破損しているかプロテクトがかかっている可能性があります。
破損や、プロテクトがかかっている場合には変換できません。

Q：長い音楽も変換できますか？

A：変換する音楽に、時間制限はありません。時間に関係なく変換できます。

Q：対応しているファイル形式は？

A：「WAV」「MP3」の入出力に対応しております。

Q：音楽の変換にはどのくらいの時間がかかるの？

A：音楽(動画)ファイルのサイズや長さ、お使いのパソコンの性能によってそれぞれ異なります。

その他

Q：CDやDVDに保存するにはどうすればいいの？

A：本ソフトはCD、DVD等へ直接保存する機能はありません。
CD、DVDに保存する際には対応OSで動作するライティングソフトが必要です。
(ライティングソフトについては販売元のメーカー様にお問い合わせください。)

Q：複数のユーザーで使用できますか？

A：本ソフトは、『1ソフト・1PC』でご利用いただくソフトです。
1つのパソコン内に二重インストール等を行うことはできません。

Q：他のパソコンとの共有はできますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。
ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

Q：入力した文字が文字化けしてしまいます

A：ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

よくあるお問い合わせ

Q：画面の一部が切れた状態で表示される。

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows 8、8.1の場合】

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
2. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

Q：ボタンをクリックしても反応しない、また画面が正常に表示されていない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外（96以外）に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ（DPI）の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール（96DPI）」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

【Windows 7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%（規定）にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

【Windows 8、8.1の場合】

1. マウスポインタを右下の角に移動し、「設定」をクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%（規定）にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q : 「2015 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A : Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作（表示等）がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

【Windows XPの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「カレンダーの種類」 西暦（日本語）
「短い形式」 短い形式 (S) yyyy/MM/dd
区切り記号 /
「長い形式」 長い形式 (L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows Vistaの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式 (S) yyyy/MM/dd
長い形式 (L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦（日本語）
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 7の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese (Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式 (S) yyyy/MM/dd
長い形式 (L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦（日本語）
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 8、8.1の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式 (S) yyyy/MM/dd
 長い形式 (L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダー」 西暦（日本語）
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows OSやパソコン本体などの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。
弊社では一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

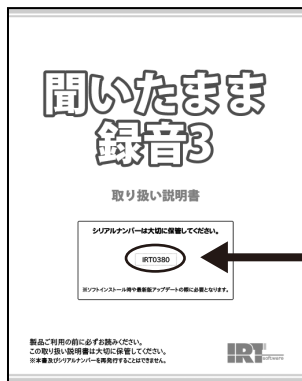
本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「聞いたまま録音3」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。



**シリアルナンバーシール
貼付場所**

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

PentiumIII 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



株式会社アイアールティー